

一般推薦・同窓生推薦入試（2022年11月19日実施）

■小論文テーマ（制限時間 60分 字数制限 800字）

工 学 部

我が国は人口減少時代に入り、多くの産業においてICT技術の活用が必要だと言われている。国際競争が厳しくなっている時代においてどのような業種でICT技術が有効となるか考察し、それらが日本社会の発展にどう関わり得るかについて記述せよ。

経営情報学部

少子高齢化が急速に進み、人口減少社会という新たな局面に直面している日本において、今後ますますの労働者不足が懸念されている。労働者不足の解決という目標を達成するための政策手段として、どのような対応策が考えられるか。また、それら対応策のうち最も有効な策は何か。あなたの考えを述べなさい。

国際関係学部

あなたが進学を希望する中部大学国際関係学部国際学科では、複数の教員と学生が同じ立場で議論する対話型の「ハイブリッド・プロジェクト」という授業があります。そこでは、学生自身が問題提起して「政治」「経済」「文化」「宗教」「教育」「ジェンダー」など様々な議論を行っています。あなたならどのようなテーマで議論をしてみたいですか？あなたが選んだテーマ、それを選んだ理由、議論の見通しを聞かせてください。

人 文 学 部

あなたが中部大学人文学部入学後に勉強する予定の学問分野に関連する読み物（本、記事、論文など）のうち、あなたにとって最も影響力があったと考えるものを1点挙げて、その概要を述べた上で、それが、なぜ、どのようにあなたに影響を与えたのかを論じてください。

応用生物学部

SDGs（Sustainable Development Goals）は、2015年に国連が全会一致で採択した「The 2030 Agenda for Sustainable Development」の中に記載されている「17 Sustainable Development Goals」の略称です。そして、その中にはSDGsを達成するための169の目標が明記されています。中部大学ではSDGs教育を全学的に進めています。応用生物学部では、その中核をなす教育と研究を実施しています。小論文では、①「Sustainable Development」の日本語訳を記載し、②17の目標のうちあなたが最も重要と考えている課題を書いた上で、③応用生物学部入学後にどのようなことを学び、2030年の課題解決に役立てたいと考えているかを述べなさい。

生命健康科学部

わが国における粗死亡率（年間死亡数÷人口）×1000は、1980年代半ばから男女ともに年々上昇していく傾向が見受けられます。この事実だけを見ると、わが国の健康度は悪化しているように思われます。この粗死亡率の推移について、あなたはどのように考えるか簡潔に記しなさい。

現代教育学部

周囲の子どもたちの行動や発言などに合わせて、似たような行動や発言などをすることを、「同調」といいます。教師や保育士が教育や保育の現場で、この「同調」を利用する場面がある一方、「同調」が様々な問題を生じさせることもあります。小学校の教育場面などで「同調」が指導や支援に利用されていると思われる例と、子どもたちの間で「同調」により生じる問題の例をそれぞれ挙げてください。そして、あなたが例示した「同調」により生じる問題を、解消したり軽減したりする方法などを中心にして、子どもの教育や保育について、「同調」という側面から論述してください。

理 工 学 部

少子高齢化、感染症、エネルギー、資源、サイバーテロ、人口減少、気候変動、自然災害、環境汚染などの現在の日本が抱えている社会問題に対して、あなたが大学で学ぼうとしている専門分野の知識・技能はどのように貢献できるか。あなたが大学で学ぼうとしている専門分野と対象とする社会問題を示した上で、それに対して論ぜよ。どの社会問題に対しても貢献できないと考える場合は、その理由を論ぜよ。